2016年11月24日

**第1章　序論**

**1.1　背景**

　ゴミ収集の細分化が進んだ現在では、可燃ゴミの収集に半透明のポリ袋が使用されるケースが多くなっている。これに伴い、収集所に廃棄されたゴミを烏が荒らす被害が増加している。収集所の近辺にゴミが散乱している光景は、都市の景観を乱すだけでなく、ゴミ収集の効率を悪化させている。衛生的な側面から見てもデメリットは大きい。

　この対応策として、烏除けネットの設置、ボックス型のゴミステーションの設置などが行われているが、ゴミ収集の効率化や費用的な側面で悪影響を与えていることは否めない。